

平成22年度 第2回 経営戦略会議 審議結果

日時：平成22年5月18日（火）10:00～11:30

場所：5階庁議室

【議題】西部環境工場代替施設に係る焼却炉及び事業方式について

【提案局】環境保全局

説明者：原本環境保全局長（財津環境施設整備室長）

【出席者】幸山市長、西島副市長、寺崎副市長、重浦総務局長、續企画財政局長、青柳都市建設局都市政策部長、花田上下水道事業管理者

【付議内容】・西部環境工場代替施設に係る焼却炉及び事業方式について、次のとおり確定したい。

- 1 施設規模 300トン/日（＝150トン/日×2基）
- 2 公害防止基準 別添資料のとおり
- 3 処理（焼却）方式
 - ・ストーカ炉（既存の東部・西部環境工場と同じ）
 - ・焼却の際に発生する焼却灰及び飛灰の処理は、原則として、全量を再資源化
- 4 事業方式 DBO（公設民営）方式

【資料】◇付議事項調書（様式1）

◇西部環境工場代替施設に係る焼却炉及び事業方式について（案）

【資料1】

◇政策調整会議内容検討表（様式4）

【審議結果】◆一部修正のうえ了承

【議事概要】◇西部環境工場代替施設に係る焼却炉及び事業方式について確定した。

【主な意見】◇焼却の際に発生する焼却灰及び飛灰の処理に関しては「再資源化を進める」とし、コスト面を含めて十分な説明ができるよう努めること。